

フィルムレス化を図ることにより、院内での情報交換がスムーズに
グループ間の画像ファイリングシステムの構築が実現



検査風景

導入経緯

HISRIS のシームレスな連携が導入の決め手に

2006 年のフィルムレス化へ向けての取り組みをきっかけにアストロステージを含む計 4 社のメーカ競合でプレゼンテーションを行い、放射線科内でさまざまな検討を進めました。検討する中で診療放射線技師の立場から必要であると考えていた HISRIS のシームレスな連携ができるという条件を満たしていたのがアストロステージでした。現在では当たり前になった HISRIS の関係もその当時では珍しく、他社では専門の方からはこちらが納得するほどの詳しい説明を聞けず、フォローも満足いくほどのものではありませんでした。その点、アストロステージは初めから HISRIS の関係もあり、なお且つ説明もわかりやすく丁寧でした。

当時は患者情報もバーコードではなく、カードリーダーが主流であった中で、初期段階からバーコードリーダーでの検討を進めてもらったのもアストロステージだけでした。

コスト面でも、他社では後々予定されていない費用が発生してしまうケースが起こるなど問題もありましたが、最初から詳しく明確に提示してもらえたことで信頼にも繋がりが安心して依頼できました。

導入システム

DICOM 画像管理システム	Nazca
RIS システム	NazcaRIS
診療情報統合システム	STELLAR
画像キャプチャシステム	ARKGate

導入効果

フィルムレス化により撮影・診断業務の質が向上

フィルムレス化のメリットは過去画像検索や比較が一瞬で可能になったことや撮影後すぐに画像診断できる点です。撮影時に影が映っていた場合はすぐに過去画像検索し、確認して医師に連絡という一連の流れが素早くスムーズです。今まではフィルムを持ち運びしなければならなかったのですがフィルムレス化になり撮影した画像を診察室や医局、レントゲン室などでも確認・情報共有できるので時間的なロスを削減する以上のメリットがフィルムレス環境にはあると痛感しています。導入前は目で見て手で触わり確認できていたフィルムがモニタ上で画面データのための確認になることに不安を感じていたのですが、実際に導入してみると画像の高速表示・輝度・サイズ指定等様々な機能を活用するうちに当初の不安は払拭されました。

また、今までかかっていた現像時間がなくなったことでその時間にほかの業務を行い、検査の流れを止めることなく患者様にはスピーディで安全な診断を、技師側では大幅な業務効率を実現できました。当初多くのメーカでは端末が別々で RIS は RIS、患者情報は患者情報とそれぞれ割り振られていましたが、アストロステージは当時からひとつの端末で複数のアプリケーションを閲覧できていました。今考えても RIS 端末でビューアが参照できるというのはまさに発想の転換であったと思います。画像参照時には画像の質も気になるものですが、アストロステージのシステムは画像の鮮明さを保ちつつも決して重くはなく、画像は高速表示され、PACS として何が大事かをきちんと考えられて作られているのがわかります。

当院は、本院の新赤坂クリニックのほかにもグループとして日本橋室町クリニック、横浜北幸クリニックがありますが本院への導入を始めとし日本橋室町クリニック、横浜北幸クリニックと順にフィルムレス化に移行いたしました。グループ間の画像ファイリングシステムの構築ができ、その中で健診システムが繋がれ画像ネットワークまで大きな失敗もなく築けたことは情報の共有化という点で大きな効果があったと確信しています。



Nazca 使用風景

- グループ間の画像ファイリングシステムの構築に成功し情報の共有化が可能に
- 患者様にスピーディで安全な診断を提供

導入後の効果

新赤坂クリニック：システム導入時期 / Dec 2006



我が新赤坂クリニックグループは「大学病院並みの設備と、街の開業医の親切さをあわせ持つ医療」「クリニックで最も大切な人は常に患者様という医療」を基本理念に、昭和 44 年設立以来、PHC（積極的医療）を提唱し、人間ドックを推進してまいりました。

また、人間ドックにて受診者の方々が安心して健診を受けられることを目的とした、日本人間ドック学会施設評価にて、「人間ドック健診施設機能評価」を平成 19 年に第 1 号認定として取得。平成 21 年には Ver.2.0 更新認定取得。健診施設の向上と改善活動を促進しております。人と人とのつながりを大切にしたい先端医療をめざしてこれからも多くの命を救い、健康を取り戻していただく為に日々頑張っていきたいと思ひます。

所在地：東京都港区六本木 5-5-1

六本木ロアビル 11 階

診療科：内科・消化器内科・循環器内科・リウマチ科・血液内科・人間ドック
専門外来：糖尿病科腎、高血圧科・脳神経科・栄養指導

今後の期待・要望

- 多機能ソフトを 1 枚のモニタで参照可能にするコンパクトなシステム構築
- 誰でも簡単に使える環境づくり
- 医療システムならではのリスク管理
- 将来的な保存媒体問題への対応



検査風景

システム構成図

